No.		
IVO.		

## 平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書(当初)

款	8. 消防費	大事業	3. 消防団施設等維持整備事業
項	1. 消防費	中事業	
目	2. 非常備消防費	担当所属	防災防犯課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
臨時	単独	計画	0	0	78, 797

		第2章	快適で、安全・安心なまちづくり	5年間計画額	203, 251
		31 2 <del>+</del>		平成28年度	83, 052
	実施計画	基本施策3	消防・防災の充実	平成29年度	58, 995
	大旭田西	<b>坐</b> /下版水 0		平成30年度	61, 204
		施策 1	地域における消防力の充実を図ります	平成31年度	0
l		NE R 1		平成32年度	0

本年度事業費	(歳 入)	(歳 出)
本年度当初要求額	45, 138	
本年度当初査定額	45, 138	62, 068

財源内訳	県支出金	繰入金	地方債		その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0	0		45, 138	△45, 138
本年度当初査定額	1, 765	5, 073	38, 300		0	16, 930

## <事業に関する説明>

(事業の概要) ・消防機庫の建替え、修繕及び維持管理を行います。	(事業の目的) 老朽化した消防機庫、消防車両、機材等の更新や維持管	(事業の効果) 消防団の持つ消防力が発揮できると共に更新した機材の
・消防車両の更新及び維持管理を行います。	理をすることで円滑な消防団活動ができる体制を整備します。	性能向上により消防力の強化が図れます。
・防火服、雨合羽の更新を行います。		
・大規模災害時の情報伝達手段としてデジタルトランシーバーを配備す		
<b>వ</b> .		
(事業実施上の問題点) 老朽化した機庫が多く、修繕を必要とする箇所が	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)
増加してきている。		
団員装備品が老朽化し、更新を必要としている。		

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額	
11	10, 155	6, 154	4, 001	
12	1, 318	1, 511	△193	
13	666	0	666	
14	757	0	757	
15	23, 000	0	23, 000	
18	25, 453	324	25, 129	
19	137	4	133	
27	582	951	△369	

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	07	01	01	00	消防施設強化事業補助金	1, 299	1, 299	0	1, 299
特	15	02	07	01	02	00	石油貯蔵施設立地対策等交付金	466	466	0	466
定	18	01	01	01	06	00	東日本大震災復興基金繰入金	5, 073	5, 073	0	5, 073
定財源	21	01	05	01	01	00	消防施設整備事業債	38, 300	38, 300	0	38, 300
12.31											
	差引一般財源						差引一般財源	△45, 138	16, 930	0	16, 930